

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【公開番号】特開2015-187036(P2015-187036A)

【公開日】平成27年10月29日(2015.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2015-066

【出願番号】特願2014-65429(P2014-65429)

【国際特許分類】

B 6 5 H 5/06 (2006.01)

B 6 5 H 29/58 (2006.01)

B 6 5 H 85/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 5/06 P

B 6 5 H 29/58 B

B 6 5 H 85/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月28日(2017.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

媒体を収容する媒体収容部と、

前記媒体収容部から給送された前記媒体を搬送する搬送経路であって、前記媒体に記録を行う記録部を通り当該記録部の上流側及び下流側に延びる第1搬送経路と、

前記第1搬送経路と接続する搬送経路であって、前記記録部を通った媒体を送り込んだ後、スイッチバックさせて送り込み方向とは逆方向に搬送する第2搬送経路と、

前記第2搬送経路と接続する搬送経路であって、前記逆方向に搬送された媒体を、前記記録部の上側を迂回させて反転させ、前記第1搬送経路における前記記録部の上流側位置で合流させる第3搬送経路と、

前記第3搬送経路における前記記録部の上部区間を形成する経路形成部材であって、前記上部区間の上側に位置し、前記上部区間を開放可能な上側部材と、
を備えた記録装置。

【請求項2】

請求項1に記載の記録装置において、前記上部区間は、媒体をニップして搬送するローラー対を備え、

前記上側部材に前記ローラー対を構成する一方のローラーが設けられ、前記上側部材を開放することにより、前記ローラー対を構成する一方のローラーが他方のローラーから離間する、

ことを特徴とする記録装置。

【請求項3】

請求項2に記載の記録装置において、前記上側部材に設けられた前記一方のローラーは、
從動回転可能なローラーであり、

前記他方のローラーは、駆動源により回転駆動されるローラーである、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項4】

請求項 3 に記載の記録装置において、前記上側部材に設けられた前記一方のローラーは、外周に複数の歯を有するギザローラーであり、当該ギザローラーが、媒体において既に記録が行われた前記一方の面と接する、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 5】

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の記録装置において、前記上部区間の上方に位置し、排出された媒体を受ける媒体受けトレイと、

前記第 1 搬送経路と接続する搬送経路であって、前記記録部を通った媒体を前記媒体受けトレイへと搬送する第 4 搬送経路と、を備え、

前記媒体受けトレイは前記上側部材と一緒に構成され、開閉可能である、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイは、閉じた状態において前記第 4 搬送経路の出口から遠い側に向かって上向きとなる上向き傾斜姿勢を取り、

前記媒体受けトレイは回動することにより開閉可能であるとともに、回動の際の回動支点が前記媒体受けトレイの上流側に位置する、

ことを特徴とする記録装置。